

15:12受

1/2

様式0-1-(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第20533報)

2019年11月27日15時00分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第8137報他でお知らせした、1号機放水路上流側立坑においてCs-137の濃度が上昇した事象、及び第10182報他でお知らせした、2号機放水路上流側立坑において全ベータ放射能及びトリチウム濃度が上昇した事象について、1号機及び2号機放水路上流側立坑水の分析を実施しましたので、以下のとおり報告します。</p> <p>・福島第一原子力発電所構内1号機、2号機放水路サンプリング結果 [採取日 11月25日]</p> <p>今回の分析結果については、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。今後も監視を継続していきます。</p> <p>【公表区分：その他】</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事象該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/2

2019年11月27日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内1号機、2号機放水路サンプリング結果

単位:Bq/L

	1号機放水路立坑水		2号機放水路立坑水	
	上流側	下流側	上流側	下流側
採取日	11月25日	11月25日	11月25日	11月25日
採取時刻	7:02	8:51	6:52	8:47
Cs-134(約2年)	150	45	77	7.1
Cs-137(約30年)	2,400	730	1,400	65
全β	3,300	2,300	1,700	160
H-3(約12年)	130	350	ND(120)	ND(120)

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

15:12 受

1/8

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第20534報)

2019年11月27日 15時00分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ) (対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。
発生事象と対応の概要(注2)	<ul style="list-style-type: none"> ・プラント関連パラメータ [11月27日 11時00分現在] ・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 11月26日] ・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 11月26日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 11月22日、26日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 11月26日] ・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。 ・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。 ・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。 <p>サブドレン他水処理施設一時貯水タンクBの当社及び第三者機関による分析結果については、共に運用目標値を満足していたことから、11月28日に排水を実施します。 排水開始・終了の実績については、別途お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果 [採取日 11月23日] <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

28

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2019年11月27日 11:00現在

【留意事項】
各材料測定については、地震やその他の事故等の影響を及び、測定の使用環境条件を
各材料測定に正しく測定されているものも有り、正しく測定されていない可能性のある材料測定も存在している。
プラントの状態を把握するために、このような材料の測定結果も参考としてご留意ください。また、事故
の計測器から得られるデータも参考にしながら、計測器の故障の有無も確認して判断している。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系: 1.4 m ³ /h CS系: 1.4 m ³ /h (11/27 11:00 現在)	給水系: 1.4 m ³ /h CS系: 1.4 m ³ /h (11/27 11:00 現在)	給水系: 1.5 m ³ /h CS系: 1.5 m ³ /h (11/27 11:00 現在)	
原子炉圧力容器 底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1): 21.7 °C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1): 21.5 °C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2): 21.5 °C (11/27 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3): 26.6 °C RPV温度 (TE-2-3-69R): 25.3 °C (11/27 11:00 現在)	スカートジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1): 25.9 °C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1): 24.7 °C (11/27 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A): 21.7 °C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F): 21.4 °C (11/27 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B): 27.2 °C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1): 26.6 °C (11/27 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A): 26.5 °C 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1): 24.3 °C (11/27 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	0.18 kPa g (11/27 11:00 現在)	3.00 kPa g (11/27 11:00 現在)	0.42 kPa g (11/27 11:00 現在)	
窒素封入流量 ※3	RPV (RVH-A): 16.17 Nm ³ /h (RVH-B): - Nm ³ /h (JP-A): 14.18 Nm ³ /h (JP-B): - Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (11/27 11:00 現在) ※4	RPV-A: 13.67 Nm ³ /h RPV-B: - Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (11/27 11:00 現在) ※4	RPV-A: 16.87 Nm ³ /h RPV-B: - Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (11/27 11:00 現在) ※4	
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	27.4 m ³ /h (11/27 11:00 現在)	17.02 Nm ³ /h (11/27 11:00 現在)	18.32 Nm ³ /h (11/27 11:00 現在)	
原子炉格納容器 水素濃度 ※1	A系: 0.00 vol% B系: 0.00 vol% (11/27 11:00 現在)	A系: 0.04 vol% B系: 0.03 vol% (11/27 11:00 現在)	A系: 0.08 vol% B系: 0.06 vol% (11/27 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射能濃度 (Xe135) ※2	A系: 指示値 9.90E-04 Ba/cm ³ 検出限界値 3.80E-04 B系: 指示値 9.50E-04 Ba/cm ³ 検出限界値 3.50E-04 (11/27 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 1.5E-01 B系: 指示値 ND 検出限界値 1.4E-01 (11/27 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 2.2E-01 B系: 指示値 ND 検出限界値 2.2E-01 (11/27 11:00 現在)	
使用済燃料プール 水温度	209 °C (11/27 11:00 現在)	209 °C (11/27 11:00 現在)	195 °C (11/27 11:00 現在)	※5 (11/27 11:00 現在)
FPC 水位	3.29 m (11/27 11:00 現在)	3.00 m (11/27 11:00 現在)	4.02 m (11/27 11:00 現在)	43.1 X100mm (11/27 11:00 現在)

【計測器に関する情報】
※1: 指示値がマイナスの場合は0.00vol%と記述する。(水素濃度が極めて低い場合は、計測器によりマイナスが示される場合があるため)
※2: 指示値が検出限界未満の場合はNDと記述する。原子炉格納容器ガス管理システムは、原子炉格納容器からの放射能濃度を測定する。
※3: 使用状態の温度・圧力で流量測定した値を記述する。
※4: 窒素封入停止中
※5: 4号機使用済燃料プール冷却第一系系ポンプ停止使用中。

3/8

2019年11月27日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

I-131 (Bq/L)

Table with columns for measurement location (測定場所) and dates from 11/10 to 11/26. Rows 1-9 show data for I-131, with values like ND(4.2), ND(5.2), etc.

CS-134 (Bq/L)

Table with columns for measurement location (測定場所) and dates from 11/10 to 11/26. Rows 1-9 show data for CS-134, with values like ND(4.5), ND(3.9), etc.

CS-137 (Bq/L)

Table with columns for measurement location (測定場所) and dates from 11/10 to 11/26. Rows 1-9 show data for CS-137, with values like ND(5.2), ND(4.3), etc.

- <測定箇所>
①4号/8建屋南東
②プロセス主建屋北東
③プロセス主建屋南東
④プロセス主建屋南西
⑤建屋体廃棄物保管処理建屋南
⑥サイトバンカ建屋南西
⑦廃封工作建屋西側
⑧建屋体廃棄物保管処理建屋北
⑨サイトバンカ建屋南東

※I-131はサンプリング調査を要換していないことを示す。
※⑥は④が採取不可となったため、地下水流の上流側として選定し、選1回程度の頻度で測定(2011/4/25~)
※⑦は地下水流の下流側であることから、追加で測定(2011/5/26~)
※⑧を追加で測定(2011/5/30~)
※⑨を追加で測定(2011/8/2~)
※NDは検出限界未満を示し、() 内に検出限界値を示す。

4/8

2019年11月27日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

単位: Bq/L

	A排水路						物揚場排水路					
	11月22日	11月23日	11月24日	11月25日	11月26日		11月22日	11月23日	11月24日	11月25日	11月26日	
採取日	11月22日	11月23日	11月24日	11月25日	11月26日		11月22日	11月23日	11月24日	11月25日	11月26日	
採取時刻	8:00	7:35	7:40	8:10	7:33		8:05	7:30	7:45	8:15	7:38	
降雨量(mm/日)	14	7	24	0.5	0		14	7	24	0.5	0	
流量(m ³ /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中		解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	
Cs-134(約2年)	ND(0.88)	ND(0.58)	ND(0.52)	ND(0.52)	ND(0.60)		ND(0.65)	ND(0.77)	ND(0.69)	ND(0.65)	ND(0.59)	
Cs-137(約30年)	9.0	2.3	2.1	3.8	7.9		1.9	4.0	9.2	2.7	2.2	
全β	11	5.2	ND(3.2)	6.6	14		3.9	ND(3.3)	16	6.2	4.8	
H-3(約12年)	-	-	-	-	-		-	-	-	-	-	

単位: Bq/L

	K排水路						BC排水路					
	11月22日	11月23日	11月24日	11月25日	11月26日		11月22日	11月23日	11月24日	11月25日	11月26日	
採取日	11月22日	11月23日	11月24日	11月25日	11月26日		11月22日	11月23日	11月24日	11月25日	11月26日	
採取時刻	8:20	6:00	6:00	6:00	6:00		6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	
降雨量(mm/日)	14	7	24	0.5	0		14	7	24	0.5	0	
流量(m ³ /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中		解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	
Cs-134(約2年)	ND(0.59)	3.4	3.2	2.9	1.6		ND(0.65)	ND(0.62)	ND(0.70)	ND(0.68)	ND(0.55)	
Cs-137(約30年)	9.7	50.	48	46	23		ND(0.82)	ND(0.80)	1.2	ND(0.86)	ND(0.78)	
全β	12	65	62	66	31		ND(2.9)	ND(3.3)	3.9	3.9	ND(2.8)	
H-3(約12年)	-	-	-	-	-		-	-	-	-	-	

* 本枠内が今回公表データ。他は11月26日までにお知らせ済み。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

2019年11月27日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(1/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(甲)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取時刻							11月22日 7:33	11月22日 8:17			11月22日 6:59	11月22日 7:58	11月22日 7:35	11月22日 8:08	11月22日 7:20
塩素(単位: ppm)															
Cs-134(約2年)							ND(0.33)	1,200			ND(0.27)	15	ND(0.47)	0.76	ND(0.50)
Cs-137(約30年)							ND(0.43)	17,000			ND(0.41)	220	0.81	12	ND(0.56)
その他							ND	13			ND	ND	ND	ND	ND
γ															
全β							35,000	100,000			.18	610	43,000	21,000	43,000
H-3(約12年)							40,000	1,100			1,200	30,000	4,400	590	21,000
SI-90(約29年)															

採取日	12号機 ウェルポイント 汲み上げ水	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(甲)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	23号機 改修ウェル 汲み上げ水	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(甲)	34号機 改修ウェル 汲み上げ水
採取時刻															
塩素(単位: ppm)															
Cs-134(約2年)															
Cs-137(約30年)															
その他															
γ															
全β															
H-3(約12年)															
SI-90(約29年)															

* 太枠内が今回公表データ。他は11月23日にお知らせ済み。
 * NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「-」と記す。「その他γ」は検出されたときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてる過後に測定。

5/8

6/P

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(2/3)護岸地下水

		単位: Bq/L (塩素除く)															
採取日	採取時刻	No.0-1	No.0-1-2	No.0-2	No.0-3-1	No.0-3-2	No.0-4	No.1	No.1-6	No.1-8	No.1-9(注)	No.1-11	No.1-12	No.1-14	No.1-16	No.1-17	
		11月26日	11月26日	11月26日	11月26日	11月26日	11月26日	11月26日	11月26日	11月26日	11月26日	11月26日	11月26日	11月26日	11月26日	11月26日	11月26日
塩素(単位: ppm)																	
Cs-134(約2年)																	
Cs-137(約30年)																	
Co-60(約5年)																	
その他																	
γ																	
全β																	
H-3(約12年)																	
Sr-90(約29年)																	
採取日	採取時刻	11月26日	11月26日	11月26日	11月26日	11月26日	11月26日	11月26日	11月26日	11月26日	11月26日	11月26日	11月26日	11月26日	11月26日	11月26日	11月26日
塩素(単位: ppm)																	
Cs-134(約2年)																	
Cs-137(約30年)																	
Co-60(約5年)																	
その他																	
γ																	
全β																	
H-3(約12年)																	
Sr-90(約29年)																	

* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてろ過後に測定。

7/8

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(3/3)海水

単位: Bq/L

	福島第一 5.6号機 放水口北側 (T-1)	福島第一 6号機 取水口前	福島第一 物揚場前	福島第一 1~4号機 取水口内北側 (東線陸地北側)	福島第一 1~4号機 取水口内南側 (遮水壁前)	福島第一 南放水口 付近 (T-2)	福島第一 港湾口	福島第一 港湾内 東側	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	11月26日	11月26日	11月26日	11月26日	11月26日	11月26日	11月26日	11月26日		
採取時刻	7:48	7:43	7:28	7:07	7:12	6:55	7:04	7:02		
Cs-134 (約2年)	ND(0.61)	ND(0.56)	ND(0.42)	ND(0.53)	0.87	ND(0.71)	ND(0.43)	ND(0.35)	60	10
Cs-137 (約30年)	ND(0.65)	ND(0.37)	ND(0.57)	2.9	13	ND(0.59)	0.69	0.81	90	10
全β	-	15	13	16	22	12	ND(13)	ND(13)		
H-3 (約12年)	-	-	-	-	-	-	-	-	60,000	10,000
Sr-90 (約29年)	-	-	-	-	-	-	-	-	30	10

単位: Bq/L

	福島第一 港湾内 西側	福島第一 港湾内 北側	福島第一 港湾内 南側	福島第一 港湾中央	福島第一 北防波堤 北側 (T-0-1)	福島第一 港湾口 北東側 (T-0-1A)	福島第一 港湾口 東側 (T-0-2)	福島第一 港湾口 南東側 (T-0-3A)	福島第一 南防波堤 南側 (T-0-3)	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	11月26日	11月26日	11月26日	11月26日	11月26日	11月26日	11月26日	11月26日	11月26日		
採取時刻	6:56	6:58	7:06	7:00							
Cs-134 (約2年)	ND(0.25)	ND(0.34)	ND(0.29)	ND(0.50)						60	10
Cs-137 (約30年)	0.53	ND(0.31)	0.36	1.8						90	10
全β	14	ND(13)	ND(13)	15							
H-3 (約12年)	-	-	-	-						60,000	10,000
Sr-90 (約29年)	-	-	-	-						30	10

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* 物揚場前は、シルトフェンス閉鎖を行った日は閉鎖実施後にもサンプリングを実施。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
 (別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

8/8

2019年11月27日
 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果

単位: Bq/L

一時貯水タンク B (サンプルタンク B)		運用目標	告示濃度 ※1 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
探取日	東京電力 2019年11月23日	第三者機関 2019年11月23日		
探取時刻	8:23	8:23		
貯水量 [m ³]	870	870		
セシウム134	ND(0.54)	ND(0.59)	60	10
セシウム137	ND(0.75)	ND(0.45)	90	10
その他 ガンマ核種	検出なし	検出なし		
全ベータ	ND(1.9)	ND(0.34)		
トリチウム	660	690	60,000	10,000
		1,500		
		検出されないこと		
		3(1) ^(注)		

* 第三者機関: 東北緑化環境保全株式会社

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

(注) 運用目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を 1 Bq/Lに下げて実施。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
 (別表第1第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

※2 セシウム134, セシウム137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

15:23受

1/1

様式0-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第20535報)

2019年11月27日15時15分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第2.1条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 第20530報他でお知らせした、発電所構外協力企業棟における体調不良者の発生について、その後の状況をお知らせします。</p> <p>ふたば医療センターに救急搬送された体調不良者については、容体は安定しております。経過観察のため、1週間程度入院する予定です。</p> <p>【公表区分：E統】</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有(無)

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

16:35受

1/1

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第20536報)

2019年11月27日16時30分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要). 1/2号機排気筒ドレンサンプピット(以下、「当該ピット」という。)に対する最近の降雨による水位変動の傾向をつかむために水位データの推移を詳しく確認していたところ、水の移送をしていない時にも当該ピット水位が一定の水位(約325mm)まで低下する傾向を11月26日に確認しました。その後、過去に遡って水位データを確認したところ、10月12日の台風19号以降に水位低下傾向が見られることが、本日わかりました。</p> <p>なお、構内排水路モニタ、海水放射線モニタ及び周辺サブドレンピットの放射能濃度に有意な変動はなく、現時点で外部環境への影響は確認されておりません。</p> <p>当該ピットは、1/2号機排気筒内に入った雨水を溜めるために設置したものであり、水位400mmを超えたタイミングでポンプを自動起動して水を移送することで、都度330mmまで水位を低下させています。</p> <p>【参考】直近(3月5日)の当該ピット水の放射能分析結果 ・Cs-134 1.5×10⁶(Bq/L) ・Cs-137 2.0×10⁷(Bq/L) ・全ベータ 2.8×10⁷(Bq/L)</p> <p>【公表区分:C】</p> <p>※添付の有・<input checked="" type="radio"/>無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

18:05 受

1/1

様式 9-1 (1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第20537報)

2019年11月27日 18時00分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ) (対応日時, 対応の概要)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>第20528報でお知らせしたとおり、サブドレン他水処理施設一時貯水タンクAに貯水していた水について、本日以下のとおり排水を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・排水開始 : 10時03分 ・排水終了 : 16時47分 ・排水量 : 1,003m³ <p>排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。</p> <p>【公表区分：E】</p>
※添付の有・無	無
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。